

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	小矢部市下水道化計画（防災・安全）													
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	小矢部市													
計画の目標	集中豪雨や都市化の進展に伴う浸水リスクの増大に対し総合的な浸水対策を実施する。 下水道施設の長寿命化対策を計画的に実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		355	A	348	B	0	C	7	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	1.97	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H25末)	中間目標値	最終目標値 (H30末)
1	平成10年度から平成25年度に浸水被害があった箇所、下水道による対策が必要な箇所の整備率を60%（平成25年度末）から75%（平成30年度末）に増加させる。 浸水対策整備率（%） =（整備済み排水区面積） / （平成10年度から平成25年度に浸水被害があった面積）	60%	%	75%
2	下水道施設における長寿命化対策工事着手率を7%（平成25年度末）から100%（平成30年度）に増加させる。 下水道施設における長寿命化対策工事着手率（%） =（長寿命化対策工事着手施設数） / （長寿命化対策工事計画施設数）	7%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
下水道長寿命化支援制度												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小矢部市	直接	小矢部市	管渠(汚水)	改築	管きょ施設改築(長寿命化)	マンホールポンプ更新 1式	小矢部市						38		策定済
		下水道長寿命化支援制度																	
	A07-002	下水道	一般	小矢部市	直接	小矢部市	管渠(汚水)	改築	石動汚水幹線ポンプ場改築(長寿命化)	ポンプ設備 1式	小矢部市						267		策定済
		下水道長寿命化支援制度																	
	A07-003	下水道	一般	小矢部市	直接	小矢部市	管渠(雨水)	新設	泉町雨水幹線ポンプ場増設	ポンプ場測量設計 1式	小矢部市						6		-
	A07-004	下水道	一般	小矢部市	直接	小矢部市	管渠(雨水)	新設	畠中雨水幹線整備	雨水幹線測量設計 1式、雨水幹線整備 L=0.4km	小矢部市						19		-
	A07-005	下水道	一般	小矢部市	直接	小矢部市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画事業	ストックマネジメント計画策定 1式	小矢部市						18		-
											小計						348		
											合計						348		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	小矢部市	直接	小矢部市	-	-	小矢部市公共下水道	施設計画策定 1式	小矢部市						7	-		
		基幹事業（A07-004）と一体的に基本策定を実施することにより、円滑な事業の推進が見込める。																		
											小計						7			
											合計						7			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
小矢部市	令和2年7月
	公表の方法
	小矢部市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市街地の浸水被害の軽減を図るため、雨水幹線の整備に取り組んだ。 小矢部市下水道長寿命化計画に基づき、ポンプ場などの老朽化した下水道施設の改築に取り組んだ。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後の浸水対策や老朽化対策の実施時期については、ストックマネジメント計画策定の時期も含めて検討していく。	

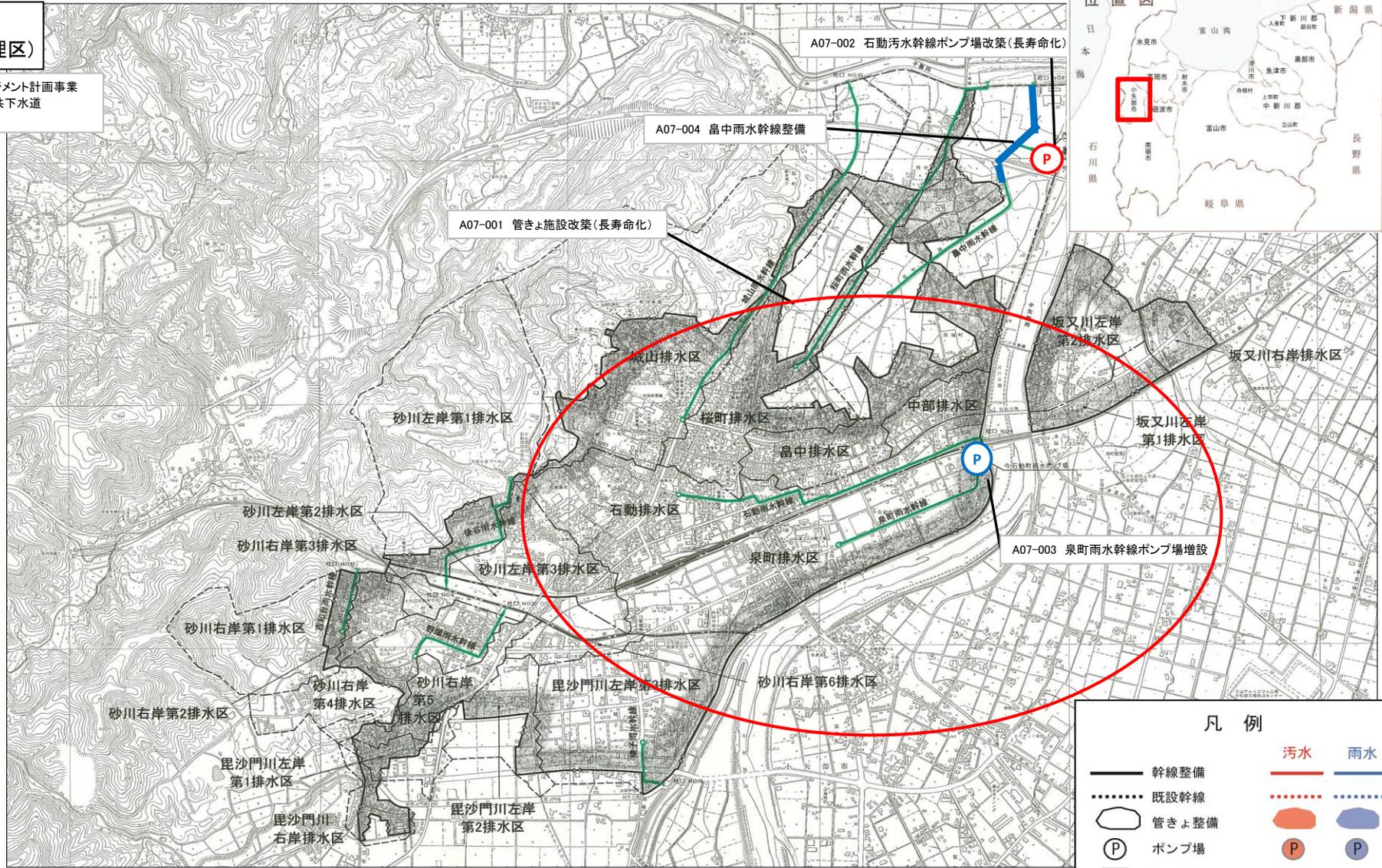
目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	75%
	最終実績値	75%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 小矢部市下水道化計画（防災・安全）		
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）	交付対象	小矢部市

詳細図 (小矢部川処理区)

A07-005 ストックマネジメント計画事業
C07-001 小矢部市公共下水道



凡例

—	幹線整備	—	汚水	—	雨水
⋯	既設幹線	⋯	汚水	⋯	雨水
○	管きよ整備	○	汚水	○	雨水
Ⓟ	ポンプ場	Ⓟ	汚水	Ⓟ	雨水
Ⓣ	処理場				
□	下水道法による事業認可区域				